

DT0300

小型情報伝送器

概 要

DT0300は、従来のDT0100、DT0200シリーズ及びDTS1500の各機能を包括した製品で、NTT等の専用回線、私設線、各種搬送装置に接続して小規模の遠方監視・制御を行う小型かつ経済的な情報伝送器です。

入出力、伝送、電源の各部位をオールインワンにしたコンパクトサイズで、1:1はもとよりセンター側にDTS6200等を用いた1:N構成が可能です。

DT0300Kでは、電話回線のインタフェースには対応していません。

特 長

■コンパクトサイズ

- ・大幅なコンパクト化(W50、H230、D170mm)を図り、取付寸法はDT0100、DT0200シリーズ及びDTS1500の全てにコンパチブルです。
- ・コンパクトサイズでもDT0100、DT0200シリーズ及びDTS1500の機能をカバーしています。
- ・設置は縦、横どちらの取付方向でも可能です。

■高い信頼性

- ・電氣的強度は、電力仕様(B402)をクリアしており、過酷な環境でも信頼性の確保ができます。
- ・伝送方式や符号検定方式は、確立され実績を培った技術を使用しています。

■廉価

DT0100、DT0200シリーズ及びDTS1500の機能を有しているのにも関わらず廉価です。(ただしAI、AOは2量です)

■チャンネル間を絶縁

アナログ入力、出力ともチャンネル間を絶縁しています。

■多点数の伝送が可能

小型でも最大26点(表示情報)の伝送が可能です。

■テレメータの上下限オーバーの伝送が可能

アナログ入力が上限値、下限値を逸脱した場合、表示情報として伝送が可能です。

■計測データにフラグ入力、出力付き

外部よりフラグ入力すれば、データの前値保持とフラグデータの伝送が可能です。

■特殊伝送フォーマットにも対応(オプション)

CDT方式では44ビットフォーマット(標準)の他、特殊伝送フォーマット(オプション)にも対応が可能です。



(縦置の場合)



(横置の場合)

※フィールドターミナルとセンターターミナルは同一構造です。

■フレキシブルな伝送速度と回線対応

- ・50、200、600、1200bpsの送受信が可能です。(ポーリング方式の場合、50bpsは除きます)
- ・私設線、専用回線、搬送装置等の回線インフラへの対応が可能です。

■豊富な制御電源対応

100V AC、110V AC、24V DCの他、110V DC、48V DC電源にも対応可能です。

■パルスレートの変換が可能

フィールド、センターとも1、1/2、1/4、1/10のパルスレート変換が可能です。

■アナログの変換は高精度

アナログ入力及びアナログ出力の変換精度は、ともに±0.3%と高精度です。

■受信はHIGHインピーダンスも可能

1回線にDT0300を複数台接続する場合でも、HIGHインピーダンスの設定にすれば分岐器が不要です。

伝送点数

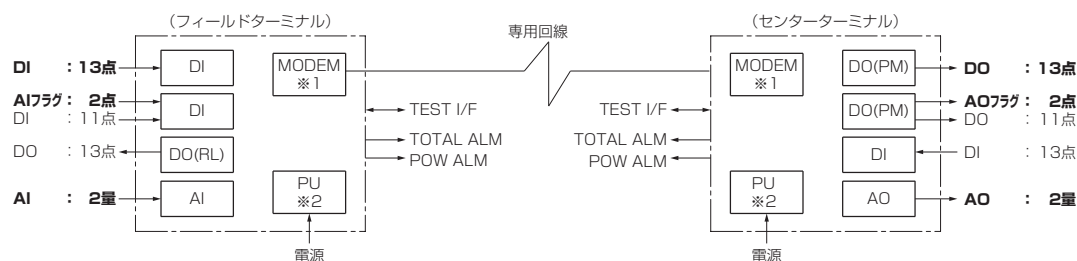
入出力種別	タイプ ターミナル	Aタイプ パルス：無、制御：無		Bタイプ パルス：有、制御：有		Cタイプ パルス：有、制御：無		Dタイプ パルス：無、制御：有	
		フィールド ターミナル	センター ターミナル	フィールド ターミナル	センター ターミナル	フィールド ターミナル	センター ターミナル	フィールド ターミナル	センター ターミナル
デジタル入力		24点	13点	13点	—	13点	13点	24点	—
デジタル出力（フォトモスリレー）		—	24点	—	13点	—	13点	—	24点
デジタル出力（リレー）		13点	—	—	—	13点	—	—	—
アナログ入力		2量	—	2量	—	2量	—	2量	—
アナログフラグ入力 ※1		2点	—	2点	—	2点	—	2点	—
アナログ出力		—	2量	—	2量	—	2量	—	2量
アナログフラグ出力 ※1		—	2点	—	2点	—	2点	—	2点
パルス入力		—	—	2点	—	2点	—	—	—
パルス出力（フォトモスリレー）		—	—	—	2点	—	2点	—	—
制御入力		—	—	—	5点	—	—	—	5点
制御出力（リレー）		—	—	5点	—	—	—	5点	—

※1 アナログ入出力未使用時は、フラグ2点をデジタルデータとして使用できます。

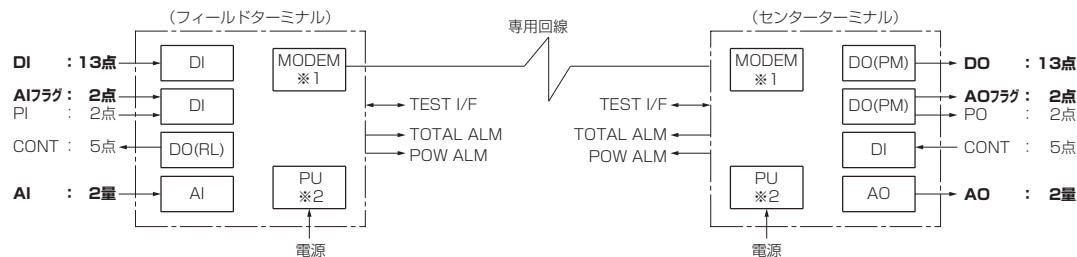
(例 Aタイプ) フィールドターミナル：デジタル入力26点、センターターミナル：デジタル出力26点

接続構成図 (太文字は固定構成を示します。)

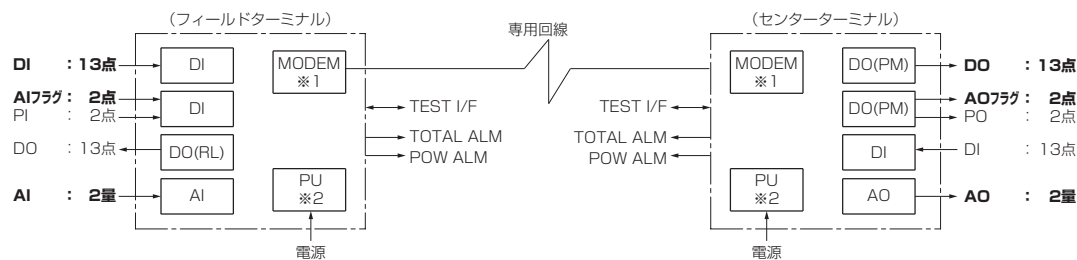
■Aタイプ(パルス：無し、制御：無し)：DTS1500上位互換構成



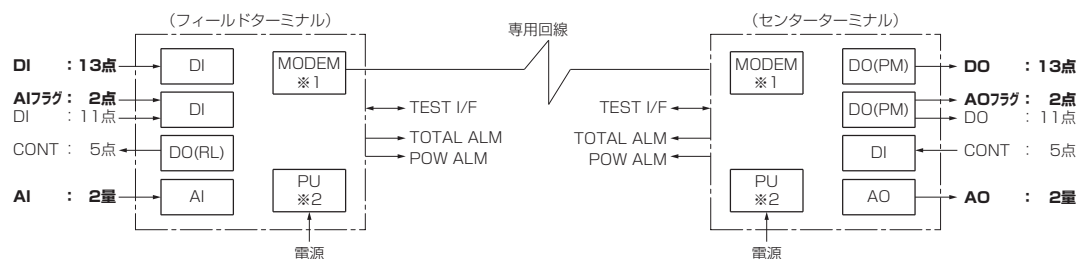
■Bタイプ(パルス：有り、制御：有り)：DT0100／0200上位互換構成



■Cタイプ(パルス：有り、制御：無し)



■Dタイプ(パルス：無し、制御：有り)

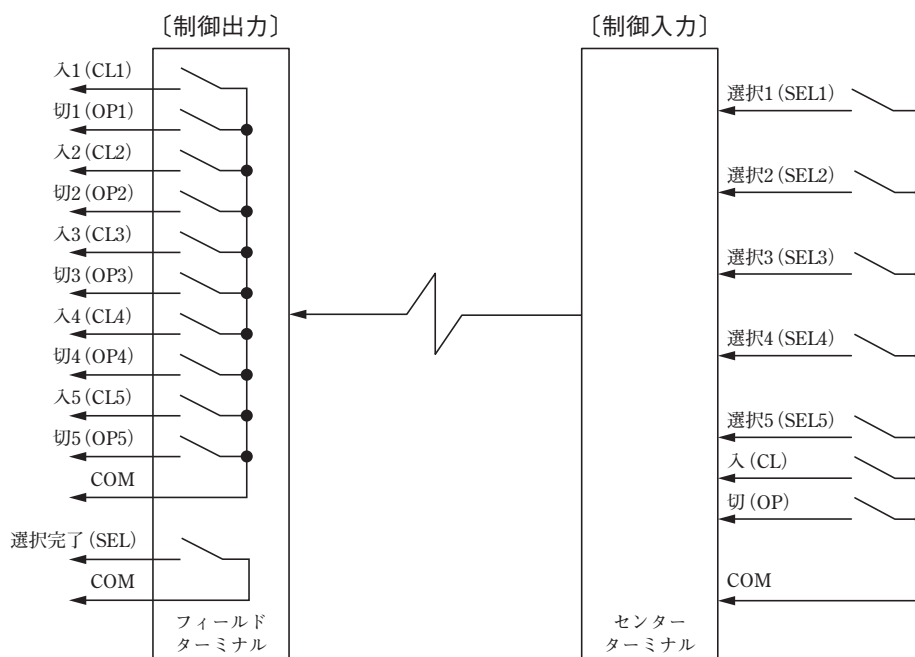
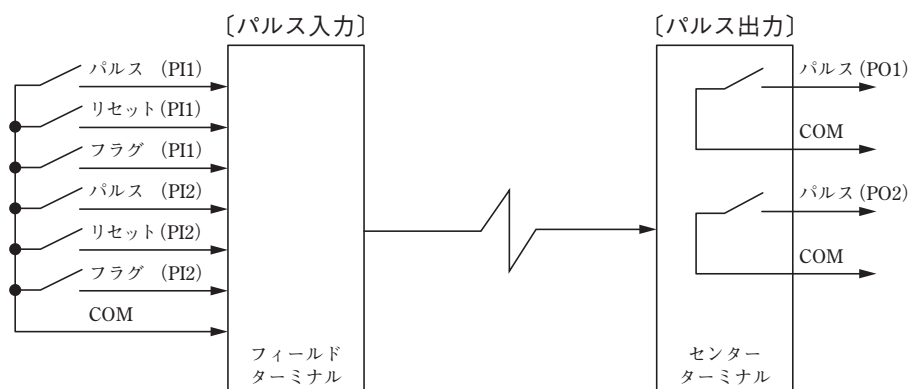


凡例：RL（リレー出力）、PM（フォトモスリレー出力）

※1：FSK用 MODEM コア（3.4kHz 専用回線）とベースバンド用 MODEM コア（NTT 専用線 50bps）の選択実装となります。

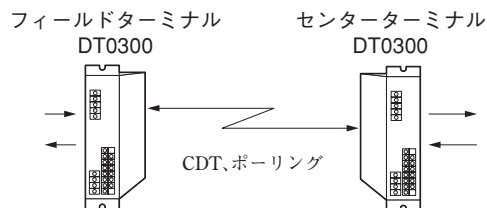
※2：100V AC／110V DC（共用）または 48V DC／24V DC（共用）の選択実装となります。

■パルス、制御の入出力詳細



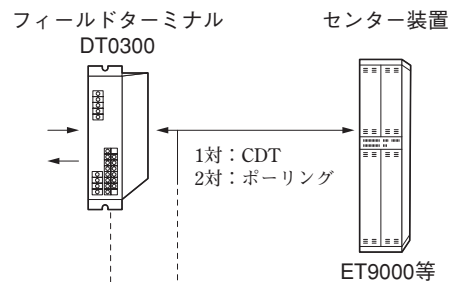
システム形態

■1:1



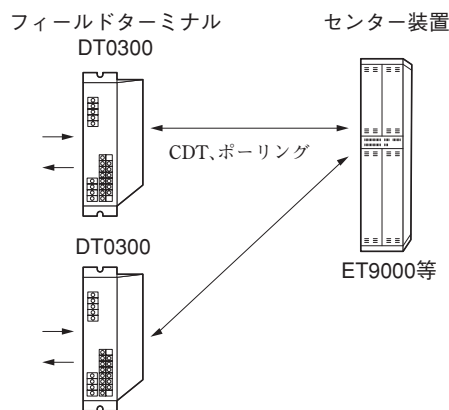
- センターターミナル用のDT0300は1:1構成以外は使用できません。
- CDT方式(標準フォーマット)の場合は、DT0100、DT0200、DTS1500 DTS1600との対向も可能です。

■1:N

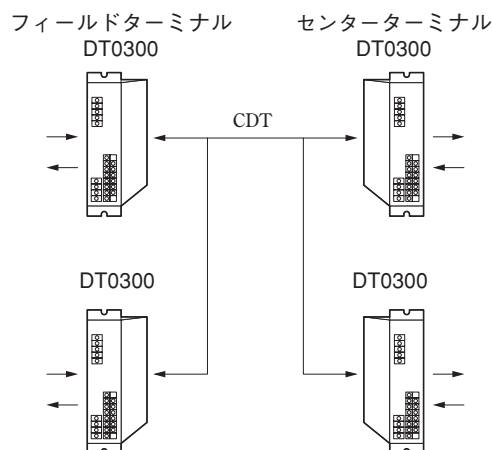


- CDT方式の場合
単方向通信のフィールドターミナルは最大6台です。
2線式双方向通信のフィールドターミナルは最大3台です。
伝送速度は200bps(CH1~6)です。
分岐インピーダンス整合の際は、分岐器を使用ください。
- ボーリング方式の場合
フィールドターミナルは最大255台です。
伝送速度は200,600,1200bpsが可能です。
センター装置はパソコンでも可能です。

■1:N

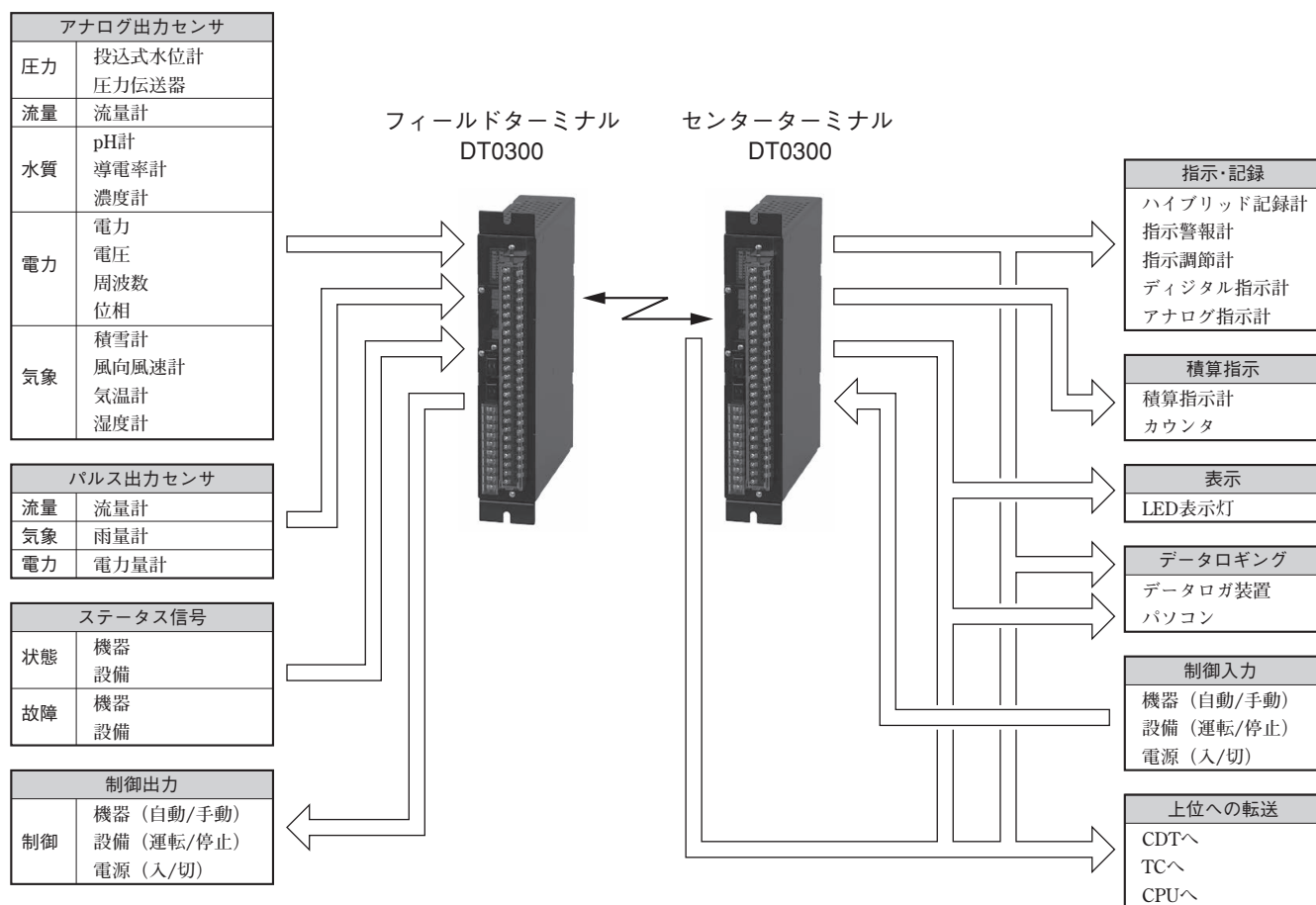


■N:N



- (1:1) × N方式です。
- フィールドターミナルにおいてアナログ入力2量以上の場合等にDT0300を複数台使用することによりシステム構成が可能です。
- CDT方式で200bpsの場合は、伝送路が1対で3対向迄可能です。

構成イメージ例



※伝送点数は「伝送点数」「接続構成図」を参照ください。

伝送部仕様

伝送方式	CDT方式		専用回線ボーリング方式
モデム	ベースバンドモデム	FSKモデム	FSKモデム
伝送路（品目） ※1	NTT専用回線符号品目(50bps)、 私設線（通信ケーブル）	NTT専用回線帯域品目(3.4kHz)、 私設線（通信ケーブル）、マイクロ、通搬、 電搬等	NTT専用回線帯域品目(3.4kHz)、 私設線（通信ケーブル）、マイクロ、通搬、 電搬等
伝送方式	サイクリック（CDT）方式	サイクリック（CDT）方式	ボーリング方式
通信方式	2線式全2重（アースリターン） 4線式全2重	2線式全2重（200bps） 4線式全2重（600、1200bps）	4線式半2重
伝送速度	50bps	200/600/1200bps	200/600/1200bps
変調方式	ベースバンド	FS変調	FS変調
符号形式	NRZ等長符号	NRZ等長符号	NRZ等長符号
誤り検定方式	反転2連送照合とパリティチェックの併用	反転2連送照合とパリティチェックの併用	水平・垂直パリティチェック
符号コード	—	—	JIS7単位+1パリティ
伝送フォーマット	電気学会44bit（標準仕様）	電気学会44bit（標準仕様） オプション 44bit（オプション仕様）	伝送フォーマット参照
同期方式	フレーム同期	フレーム同期	調歩同期
伝送時間 ※2	約7秒（50bps、例：4ワード）	約2秒（200bps、例：4ワード） 約1秒（600bps、例：4ワード） 約0.5秒（1200bps、例：4ワード）	—
データ再送	—	—	検定エラー、無応答時はデータ再要求により再送
変調周波数	—	変調周波数配列表参照	変調周波数配列表参照

※1 ご購入の際、伝送路（品目）の指定をお願いします。

※2 フィールドターミナルに表示情報が入力されてから、センターターミナルで表示情報を出力するまでの時間を示します。

伝送フォーマット

■専用回線CDT方式（標準仕様）

（１）フレーム構成

情報ワード数は変更可能（１～１５）

同期 ワード	情報 ワード1	情報 ワード2	情報 ワード15
-----------	------------	------------	-------------

（２）同期ワード

「1」	「0」×42	「1」
-----	--------	-----

（３）SVワード例１（タイプA～D：上りDI用、タイプA、C：下りDI用）

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	F1 0	DI 0 DI 1 DI 2 DI 3 DI 4 DI 5 DI 6 DI 7 DI 8 DI 9 DI 10 DI 11 DI 12	P	反転送 21ビット

※ F1：フォトカブラ電源断時「1」

（４）SVワード例２（タイプA～D：上りDI用）

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	F1 0 ※ F1	A1 A2 DI 0 DI 1 DI 2 DI 3 DI 4 DI 5 DI 6 DI 7 DI 8 DI 9 DI 10 DI 11 DI 12	P	反転送 21ビット

※ F1：フォトカブラ電源断時「1」

（５）SVワード例３（上りDI用）：AIの上下限警報とSV5点を1Wで伝送する場合。DT0100フォーマット

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	F1 0 ※ F1	DI 0 DI 1 DI 2 DI 3 DI 4 DI 5 DI 6 DI 7 DI 8 DI 9 DI 10 DI 11 DI 12 a b c d	P	反転送 21ビット

※ F1：フォトカブラ電源断時「1」
a：AI2下限値オーバー時「1」、b：AI2上限値オーバー時「1」
c：AI1下限値オーバー時「1」、d：AI1上限値オーバー時「1」

■ポーリング方式（専用回線）

（１）上りデータ収集＋下りデータ（SV／制御）出力フォーマット

〔センターからの下りデータを出し、SV・TM・パルスワードを返送〕

a. コマンド形式：下り（センター→フィールド）

ENQ	FTアドレス	23H	データ 数	データ部	ETX	BCC
-----	--------	-----	----------	------	-----	-----

b. レスポンス形式：上り（フィールド→センター）

STX	FTアドレス	23H	データ 数	データ部	ETX	BCC
-----	--------	-----	----------	------	-----	-----

（２）上りデータ収集フォーマット

〔センターからの要求に対し、SV・TM・パルスワードを返送〕

a. コマンド形式：下り（センター→フィールド）

ENQ	FTアドレス	21H	ETX	BCC
-----	--------	-----	-----	-----

b. レスポンス形式：上り（フィールド→センター）

STX	FTアドレス	21H	データ 数	データ部	ETX	BCC
-----	--------	-----	----------	------	-----	-----

（３）伝送データ

a. ENQ：0 5 H

「0」	「0」	「0」	「0」	「1」	「0」	「1」
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

b. STX：0 2 H

「0」	「0」	「0」	「0」	「0」	「1」	「0」
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

c. ETX：0 3 H

「0」	「0」	「0」	「0」	「0」	「1」	「1」
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

d. BCC

ENQまたはSTXからETXまでの排他的論理和

e. FTアドレス：フィールドターミナルアドレス0 1 H～F F H指定可能

「0」	「1」	「1」	2 ⁵	2 ²	2 ¹	2 ⁰
「0」	「1」	「1」	2 ⁷	2 ⁶	2 ⁵	2 ⁴

f. データ数

データ部のデータ数を指定

データ数＝ワード数×3＋20H：ワード数は変更可能（１～１５）

g. データ部

ワード内各ビット条件についてはCDTフォーマット情報フォーマット（標準仕様）による

①SVワード１（上りDI1 W／下りDI2 W用）

「0」	「1」	「1」	DI9	DI10	DI11	DI12
「0」	「1」	「1」	DI5	DI6	DI7	DI8
「1」	F1	DI0	DI1	DI2	DI3	DI4

3キャラクタ構成

②SVワード２（上りDI2 W用）

「0」	「1」	「1」	DI9	DI10	DI11	DI12
「0」	「1」	「1」	DI5	DI6	DI7	DI8
「1」	F1	A1F1	A2F1	DI2	DI3	DI4

3キャラクタ構成

（６）TMワード（AI1、AI2用）

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	F1 0 ※ F1	S 100位 10位 1位	P	反転送 21ビット

※ F1：スケールオーバーまたはF1入力時「1」、S：マイナス時「1」

（７）TM補助ワード（AI1、2用）：AIの上下限警報のみを伝送する場合

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 a b c d	※	P	反転送 21ビット

※ a：AI2下限値オーバー時「1」、b：AI2上限値オーバー時「1」
c：AI1下限値オーバー時「1」、d：AI1上限値オーバー時「1」

（８）制御ワード

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	G7 G4 G2 G1 G0 K7 K4 K2 K1 K0 C2 C1 C0	P	反転送 21ビット

G：群選択 K：個別選択 C：制御

（９）パルス上位ワード（PI1、PI2用）

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	F1 0 ※ F1	0 100000位 10000位 1000位	P	反転送 21ビット

※ F1：フォトカブラ電源断またはFL入力時「1」

（10）パルス下位ワード（PI1、PI2用）

ワードアドレス	フラグ	データ		
32 16 8 4 2 1	F1 0 ※ F1	0 100位 10位 1位	P	反転送 21ビット

※ F1：フォトカブラ電源断またはFL入力時「1」

③SVワード３（上りDI1 W用：DT0100フォーマット）

「0」	「1」	「1」	a	b	c	d
「0」	「1」	「1」	「0」	「0」	「0」	「0」
「1」	F1	DI0	DI1	DI2	DI3	DI4

3キャラクタ構成

④TMワード（AI1、AI2用）

「0」	「1」	「1」	8	4	2	1
「0」	「1」	「1」	80	40	20	10
「1」	F1	S	800	400	200	100

3キャラクタ構成

⑤TM補助ワード（AI1、AI2用）

「0」	「1」	「1」	a	b	c	d
「0」	「1」	「1」	0	0	0	0
「1」	F1	0	0	0	0	0

3キャラクタ構成

⑥パルス上位ワード（PI1、PI2用）

「0」	「1」	「1」	8000	4000	2000	1000
「0」	「1」	「1」	80000	40000	20000	10000
「1」	F1	「0」	800000	400000	200000	100000

3キャラクタ構成

⑦パルス下位ワード（PI1、PI2用）

「0」	「1」	「1」	8	4	2	1
「0」	「1」	「1」	80	40	20	10
「1」	F1	「0」	800	400	200	100

3キャラクタ構成

⑧制御ワード

「0」	「1」	「1」	K0	C2	C1	C0
「0」	「1」	「1」	K7	K4	K2	K1
「1」	「0」	G7	G4	G2	G1	G0

3キャラクタ構成

⑨空きワード

「0」	「1」	「1」	「0」	「0」	「0」	「0」
「0」	「1」	「1」	「0」	「0」	「0」	「0」
「1」	「0」	「0」	「0」	「0」	「0」	「0」

3キャラクタ構成

■変調周波数配列表

伝送速度	CHNo.	中心周波数	周波数偏移幅
200bps	1	800Hz	±100Hz
	2	1200Hz	±100Hz
	3	1600Hz	±100Hz
	4	2000Hz	±100Hz
	5	2400Hz	±100Hz
	6	2800Hz	±100Hz
600bps	—	1200Hz	±200Hz
	—	1700Hz	±200Hz
	—	2300Hz	±200Hz
1200bps	—	1700Hz	±400Hz

入出力仕様

	フィールドターミナル	センターターミナル
計測	<p>入力：0～±5V（負荷抵抗1MΩ以上） 0～±10V（負荷抵抗1MΩ以上） 4～20mA（250Ω内蔵） 0～±1mA（4.99kΩ内蔵）</p> <p>伝送コード：BCD3桁の場合（標準） 0～±5V、0～±10V、0～±1mA：S999～0～999 4～20mA：200～999</p> <p>精度：±0.3% 絶縁：CH間絶縁 フラグ入力：1ビット/CH（DIに割付）</p>	<p>出力：0～±5V、0～±10V（負荷抵抗50kΩ以上）または 4～20mA（負荷抵抗550Ω以下）または 0～±1mA（負荷抵抗10kΩ以下）</p> <p>精度：±0.3% 絶縁：CH間絶縁 フラグ出力：1ビット/CH（DOに割付）</p>
接点	<p>入力：リレー接点またはオープンコレクタ 仕様：フォトカプラ受（コモン：ワード毎）12V DC、10mA流出、専用電源内蔵</p> <p>最小取込パルス幅：20ms以上 極性反転：設定にて可 オンホールド：設定にて可</p>	<p>入力：リレー接点またはオープンコレクタ 仕様：フォトカプラ受（コモン：ワード毎）12V DC、10mA流出、専用電源内蔵</p> <p>最小取込パルス幅：20ms以上 極性反転：設定にて可 オンホールド：設定にて可</p>
積算	<p>出力：リレー接点 仕様：250V AC/220V DC 0.5A（60VA/30W）以下 コモン：1～10posで1点、11～13posで1点</p>	<p>出力：フォトモスリレー（出力ON時のループ抵抗25Ω以下） 仕様：140V AC/200V DC 50mA以下 コモン：1ワード目1～13posで共通1点 2ワード目1～10posで1点、11～13posで1点</p>
制御	<p>入力：リレー接点またはオープンコレクタ 仕様：フォトカプラ受（コモン共通）12V DC、10mA流出</p> <p>伝送コード：0～999999 BCD6桁 停電保証：停電直前値保持 リセット：リセット及びフラグ入力可 パルス幅：20ms以上（間隔20ms以上） パルスレート：1、1/2、1/4、1/10</p>	<p>出力：フォトモスリレー（出力ON時のループ抵抗25Ω以下） 仕様：140V AC/200V DC 50mA以下 出力方式：パルス列出力方式 停電保証：停電直前値保持 パルス幅：300ms（最小間隔300ms） パルスレート：1、1/2、1/4、1/10 コモン：独立</p>
	<p>出力：リレー接点（選択1点＋入/切5点）、1秒または連続 仕様：250V AC/220V DC 0.5A（60VA/30W）以下 コモン：入/切で1点、選択で1点</p>	<p>入力：リレー接点（選択5点＋入/切1点） 方式：1挙動または2挙動 仕様：フォトカプラ受（コモン共通）12V DC、10mA流出 コモン：共通</p>

使用条件・環境性能

項 目	性 能		
周囲温度	性能保証： 0～+40℃ 動作保証：-10～+50℃		
相対湿度	10～90% RH （結露なきこと）		
内部温度上昇	筐体内空間温度上昇 +10℃以下		
商用周波耐電圧・絶縁抵抗	電源端子一括～FG間	100V AC 110V DC	耐 電 圧：2000V AC、1分間 絶縁抵抗：500V DCメガにて、10MΩ以上
		48V DC 24V DC	耐 電 圧：500V AC/500V DC、1分間 絶縁抵抗：500V DCメガにて、10MΩ以上
	入出力端子～FG間	DI DO	耐 電 圧：2000V AC、1分間 絶縁抵抗：500V DCメガにて、10MΩ以上
		AI AO	耐 電 圧：500V AC、1分間 絶縁抵抗：500V DCメガにて、10MΩ以上
		伝送路	耐 電 圧：2000V AC、1分間※ 絶縁抵抗：500V DCメガにて、10MΩ以上
雷インパルス耐電圧	電源端子一括～FG間	100V AC 110V DC	4.5kV、1.2μsec、正負各3回
減衰振動波イミュニティ	電源端子一括～FG間	100V AC 110V DC	第一波高値：2.5kV±10% 電源立上り時間：75ns±20% 振動周波数：1MHz±10% 1／2減衰時間：3～6サイクル 繰り返し頻度：6～10回／商用周波の1周期 試験回路出力インピーダンス：200Ω±10% 印加時間：2秒間
	電源端子間	100V AC 110V DC	
方形波インパルス イミュニティ	電源端子一括～FG間	100V AC 110V DC	電圧：1kV±10%（50Ω終端） 極性：正および負 動的出力インピーダンス：50Ω 立ち上がり時間：1ns±30% パルス幅：100ns±30%（50Ω終端） 繰り返し周波数：50／60Hz 印加時間：2秒間
	電源端子間	100V AC 110V DC	
放射無線周波要磁界 イミュニティ	前、後、左、右（4方向）		試験電界強度：10V/m 試験方法：周波数掃引試験およびスポット周波数試験 周波数掃引試験：80MHz～1GHz、1.4GHz～2.7GHz 各ステップ（1.01倍以下）を0.5秒以上 スポット周波数試験：80、160、380、450、900、1850、2150MHz 各10秒以上
静電放電イミュニティ	表面板（通常運用状態での人物接触箇所）		接触放電：8kV 気中放電：15kV
耐震性	前後、左右、上下方向		振 動 数：16.7Hz 振 動 幅：0.4mm 加振時間：10分 加 速 度：1.96m／s ²
電源変動			100／110V AC ±15%、50／60Hz 110V DC +30%、-20% } 共用 48V DC ±20% } 共用 24V DC ±20% }
消費電力			AC：35 VA以下 DC：20W以下

※ 伝送路がベースバンド回線の場合、耐電圧は1500V ACとなります。

警報・表示

■警報機能

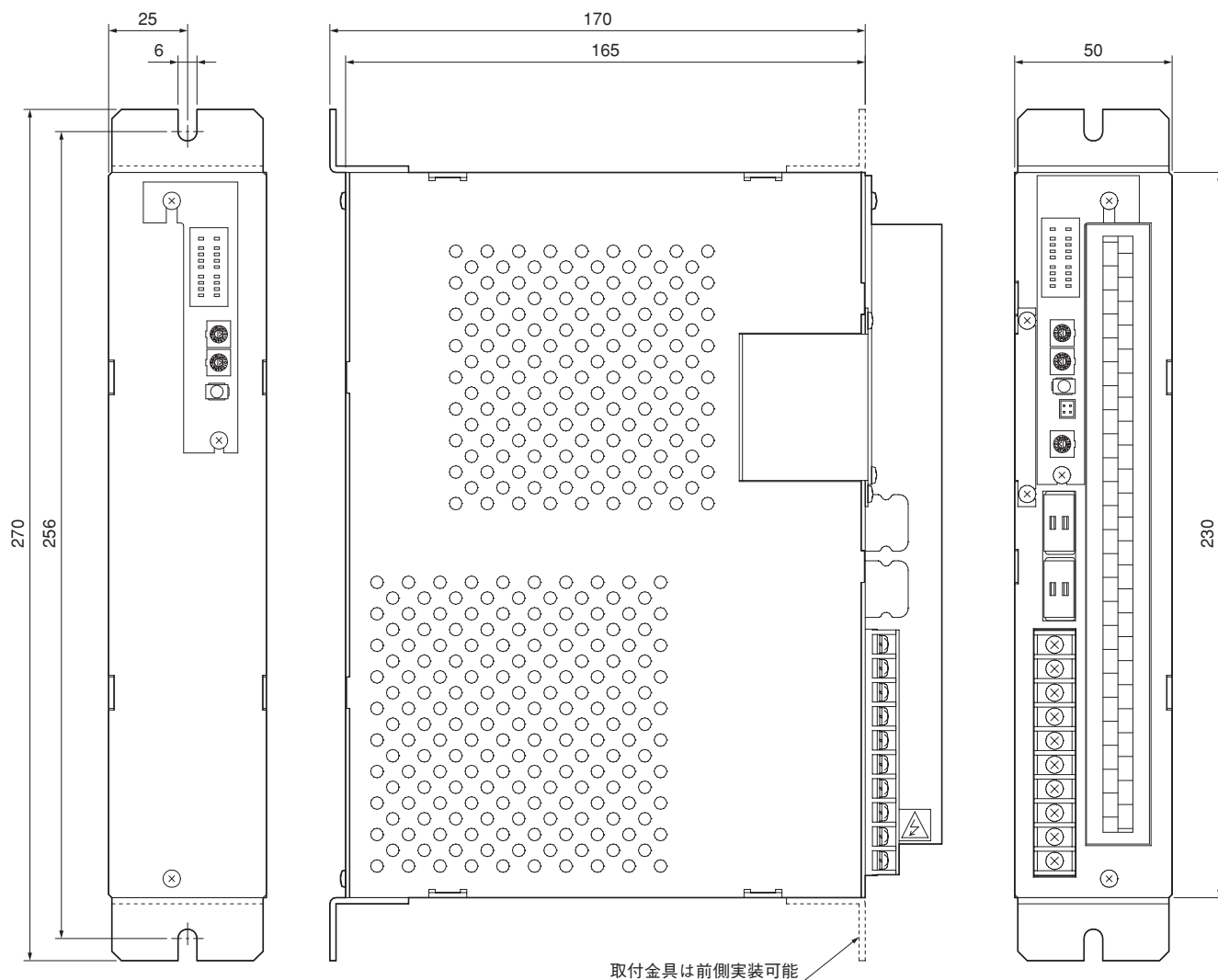
項 目	出力条件	警報LED	警報接点	警報接点仕様
総合警報	CPU異常	ウォッチドッグタイマ発生	—	○
		メモリ異常	○	○
	伝送部異常	制御信号応答	○	○
	通信異常	データ通信エラー	○	○
		回線接続異常（電話回線時）	○	○
電源警報	2次側電圧異常	+5V電圧低下	—	○
		+12V電圧低下	○	○
			トータル1組 (OR)	トータル1組 (OR)
				無電圧a／b接点 a接点（標準）／b接点の変更可能 250V AC／220V DC以下 0.5A（60VA／30W）以下

■状態表示

監視部位	表示名称	表示内容	備 考
電源状態	POW	電源投入時点灯	表示モニターGrp0で表示
	POW ALM	電源警報時点灯	
装置状態	RUN	CPU正常動作時点灯	
	ALM	総合警報時点灯	
伝送状態	SYN	同期ワード受信時点灯	
	SD	マーク時点灯	
	RD	マーク時点灯	
	RS	ON時点灯	
	CD	キャリアON時点灯	
	L ALM	通信異常時点灯	

外形寸法

単位：mm



※質量2.5kg以下、塗装色マンセルN1.5半艶

※取付金具は前または後ろのどちらかに付きます。

※横置きの実装（高さ方向50mm）も可能です。ただし通風穴の有る面を上部にしてください。

※モニタLEDは、前面（標準：端子台側）と裏面のどちらでも取付可能です。

その他仕様

■モニター部

- ・装置状態、伝送状態
- ・送受信データモニター（ワード単位スイッチ選択）
- ・フィールドターミナルアドレスモニター（ポーリング方式の場合）

■外部接続

- ・外部接続端子：M3ネジ止め端子
- ・テストインタフェース：CSL用コネクタ（4極）
（不揮発性RAM設定用）

■回線レベル調整

前面配置アッテネータにて送受信レベル調整可能

オプション

無停電電源装置（型式：WMSU0188A）

- ・構造：JISラック実装タイプ
- ・停電保証時間：2A出力（50W）にて約3時間（常温にて）
- ・バッテリー容量：6AH
- ・入力電圧：100V AC
- ・出力電圧：24V DC
- ・出力容量：2A
- ・警報出力：商用電源出力および装置異常出力

■基本／回線／入出力／電話／機能／オプション／添付品指定事項

	品 目	指定事項	備考及び制約事項
基 本	伝送方式	CDT／ボーリング	
	回線種類	NTT専用線（50bps符号品目） NTT専用線（3.4kHz帯域品目） 私設線、搬送装置 その他（ ）	
	フォーマット	標準・DT0100タイプ・DT0200タイプ／特殊	・標準とは、44bitCDT及びボーリングフォーマットを指します。 ・DT0100、0200と対向する場合には、DT0100タイプ・DT0200タイプを指定ください。 ・特殊フォーマットはオプションとなります。（オプションの欄参照）
	モニター用 LED取付方向	前／後	標準は前面（端子台側）です。
回 線	通信方式	2線式／4線式	
	受信回線 インピーダンス	600Ω／High	4線式設定時、MODEMのDEM側（受信）のインピーダンスをHighにすることが可能です。
	伝送速度と CHNo.	上り：50bps/200bps（CHNo. ）/600bps/1200bps	・上り・下りは同じ伝送速度を指定してください。 ・電話回線の場合は、200／600／1200bpsのみとなります。 ・200bpsの場合は、CHNo. 指定が必要です。
		下り：50bps/200bps（CHNo. ）/600bps/1200bps	
	折返しワード	上り：（ W）、下り：（ W）	折り返しワードは15W以下とします。
入出力	FTアドレス	（ ）	1～255以内（専用回線ボーリング時に使用）
	要素配置	上り：TM W～ W SV W～ W PI（上位） W～ W、（下位） W～ W	標準・DT0100タイプ・DT0200タイプの要素配置を編集可能 指定なき場合は、各タイプ毎の初期要素配置となります。
		下り：SV W～ W CONT W	
	AI信号種類	AI1：0～±5V／0～±10V／4～20mA／0～±1mA AI2：0～±5V／0～±10V／4～20mA／0～±1mA	入力CH毎指定可能
	AO信号種類	AO1：0～±5V／0～±10V／4～20mA／0～±1mA AO2：0～±5V／0～±10V／4～20mA／0～±1mA	出力CH毎指定可能
	制御方式	1 挙動／2 挙動	
機 能	TM上下限伝送 と値	無／有（AI1：上限／下限、AI2：上限／下限）	有の場合入力CH毎指定可能
		AI1：上限値（ ）、下限値（ ）	設定範囲－999～000～999
		AI2：上限値（ ）、下限値（ ）	
	SVの ONホールド	否／要（ bit～ bit）	・ビット毎指定可能 ・CDT、ボーリングいずれも可能 ・瞬時入力がある場合、それを保持し伝送する機能（リセットは伝送済みによる）
	SVの極性反転	否／要	ビット毎指定可能
オプション・添付品	パルスレート	FT：1，1／2，1／4，1／10 CT：1，1／2，1／4，1／10	パルスの重み変換機能
	制御出力方式	1秒／連続	
	納入仕様書	否／要（部数： ）	単体納入時は無しとします。ご必要の場合は別価格となります。
	基本説明書	1部／2部以上（部数： ）	標準添付は1部です。2部以上ご必要の場合は別価格となります。
	詳細説明書	否／要（部数： ）	ご必要の場合は別価格となります。
	試験成績書	1部／2部以上（部数： ）	標準添付は1部です。2部以上ご必要の場合は別価格となります。
	取付金具	1式	標準添付は1式です。
	保証期間	1年／2年	通常は1年です。ご指定の場合2年まで可能も別価格となります。
	伝送 フォーマット	標準／CDT特殊	・標準はCDT44bit・専用回線ボーリングです。 ・CDT特殊フォーマットの場合は別価格となります。
	分岐器A	否／要（台数： ）	DTS1600用HYBA（回線インピーダンス整合用）
	無停電電源装置	否／要（台数： ）	DTS1600用無停電電源装置

形式構成

■基本指定事項

基本形式						内 容
基本形式	ターミナル	モデム	電源電圧	入出力構成	取付金具	
DT0300K						小型情報伝送器
	C					センターターミナル (CT)
	F					フィールドターミナル (FT)
		F				FSK
		B				ベースバンド
			A			100・110V AC／110V DC
			B			48・24V DC
				A		パルス：無、制御：無 接点26点 (DTS1500上位互換)
				B		パルス：有、制御：有 (DT0100／0200上位互換)
				C		パルス：有、制御：無
				D		パルス：無、制御：有
					0	標準 (DT0100／0200タイプ)
					1	ラック用 (DTS1500タイプ)

NTT 等回線契約に際しての認定番号

NTT等回線契約に際しては下記機器名、認定番号にて申請ください。

サービス品目	機器名	認定番号	変調方式	通信方式
符号品目50bps	DT0300K「 」B「 」	L24-0033	ベースバンド	2線式（アースリターン）全二重：50bps 4線式（メタリックリターン）全二重：50bps
帯域品目3.4kHz	DT0300K「 」F「 」	D24-0159001	FSK	2線式全二重：200bps 2線式半二重：200/600/1200bps 4線式全二重：200/600/1200bps 4線式半二重：200/600/1200bps



取扱上の
ご注意

ご使用の際は取扱説明書をよく読んで、正しくお使い下さい。

このスペックシートは2025年2月現在のものです。

*記載している仕様、デザインなどは予告なく変更することがあります。

Ohkura

大倉電気株式会社

大倉電気ホームページ <https://www.ohkura.co.jp>

本社／工場	〒350-0269 埼玉県坂戸市にっさい花みず木1-4-4 TEL: 049-282-7755(代) FAX: 049-282-7001
営業本部	〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-24-3 ジブラルタ生命池袋ビル 8F TEL: 03-6851-0011 FAX: 03-6851-0005
大阪支店	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-24 新大阪第3ドイビル 3F TEL: 06-6395-3601 FAX: 06-6395-3602
名古屋営業所	〒461-0005 名古屋市東区東桜2-10-1 ヤハギ東桜ビル 3F TEL: 052-935-5837 FAX: 052-935-3498
九州営業所	〒812-0024 福岡市博多区綱場町5-14 さぎん福岡ビル 4F TEL: 092-263-8303 FAX: 092-282-8468
東北出張所	〒981-1104 仙台市太白区中田1-10-26-103 TEL: 022-306-5480 FAX: 022-306-5490
広島出張所	〒730-0043 広島市中区富士見町16-22-801 TEL: 082-569-8380 FAX: 082-569-8381

お問い合わせ・お求めは